

薪ストーブ使用が、ご近所トラブルをまねかないために

本格的な冬を迎え、今シーズンも薪ストーブを使用する時期となる一方住宅地での煙や臭い等による、ご近所トラブルが発生しています。

薪ストーブを使用される場合、出ている煙や臭いに気づきにくいですが、薪ストーブを使用していない近隣住民の方には、煙や臭いによって窓が開けられない、窓を閉めていても臭いが入ってくる、洗濯物が干せないなど通常の生活に支障が出ていることがあります。

正しい使用方法のもとで、使用をお願いいたします。

薪ストーブを使用する際は「以下」に十分ご注意ください。

○ 煙や臭いの要因

乾燥できていない薪を燃やしていた場合、不完全燃焼が起こりやすく煙や臭いが強くなるため、十分に乾燥した燃料を使用してください。

○ 化学処理がされていない無垢の木材を使う

建設廃材等には防腐剤や接着剤、塗料等が含まれる場合があります、また農薬が付着した樹木もあります。燃焼時に有害成分が発生するおそれがあるものは使わないでください。

○ シーズン始めや終わりなどに、定期的なストーブ及び煙突のメンテナンスなど維持管理を行いましょう。

薪ストーブをご使用の際には、最低限の対策をお願いするとともに近隣住民の皆様へのご配慮をいただきますようお願いいたします。